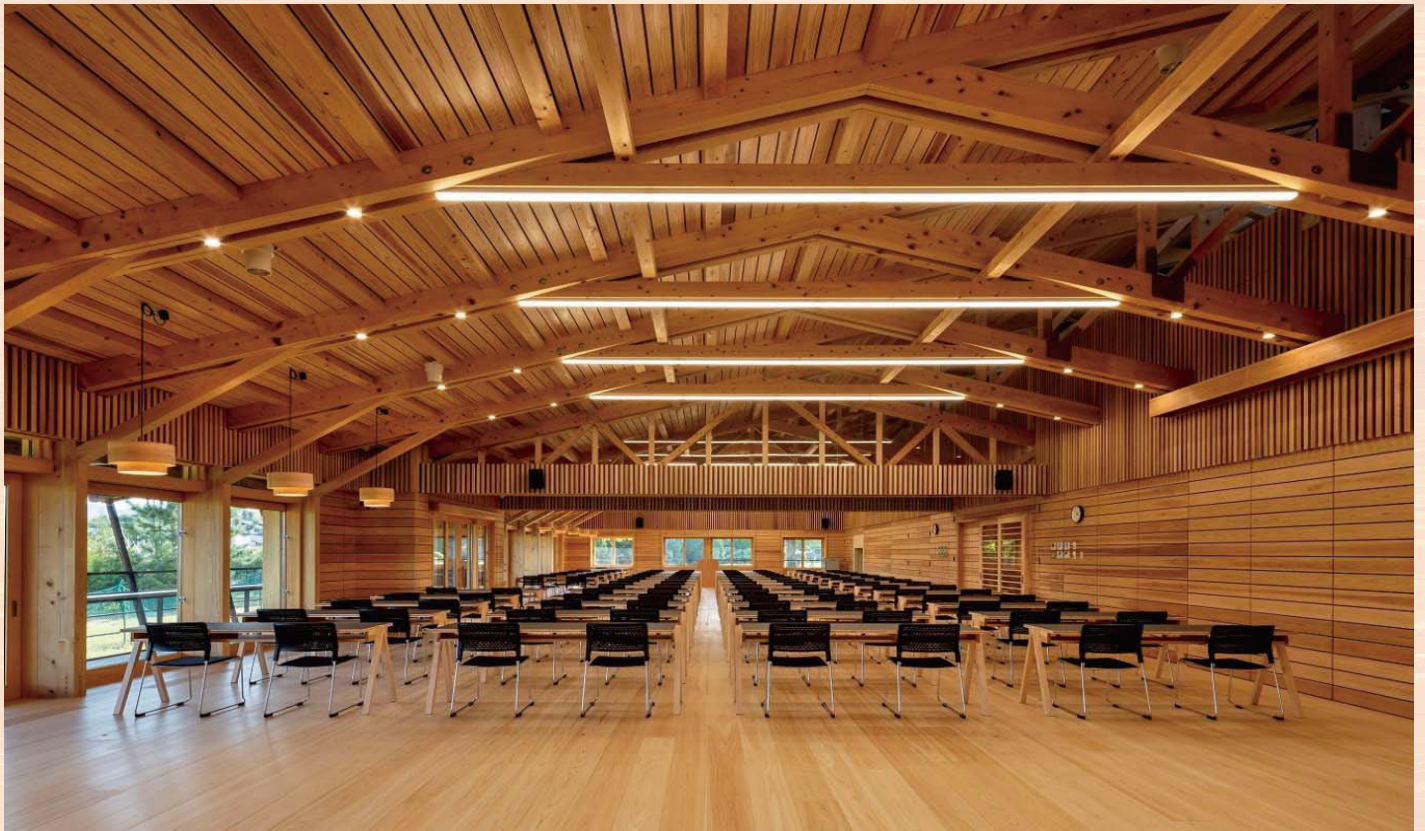


令和5年度

公共建築物等への

# 県産材利用事例集



 三重県



# 「木づかい」で三重の森林を元気に

森林は私たちの暮らしをさまざまな面から支えています。

## 生物多様性の保全

森林はさまざまな生物の生息する場となります。また、森林の豊富な養分を含んだ水は、川や海に流れ込み、そこに生息する生物の暮らしも守ります。

## 災害の防止

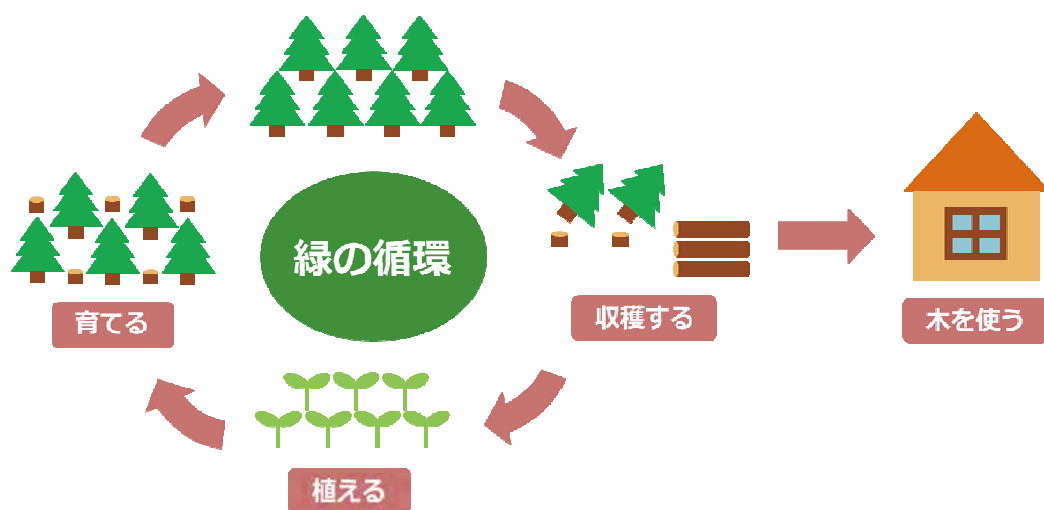
森林には土を支えたり水を貯えたりするはたらきがあり、土砂崩れや洪水を防いでいます。

## 自然の恵み

森林は二酸化炭素を吸収して酸素を作ります。また、森林は雨を貯えて水不足を防いだり、雨をろ過してきれいな水を供給します。

三重県の森林は約6割が人工林であり、収穫するために人が木を植えて育てています。そのため、人が手を加え続けなければ、森林は荒れてしまいます。

三重県の森林を守るためには、三重県の森林から生産された木材を積極的に使い、木を「植える→育てる→収穫する→また植える」という「**緑の循環**」を維持していく必要があります。





# なぜ木材を利用する必要があるの？

持続可能な開発目標(SDGs)への貢献



## 森林の持続可能な経営

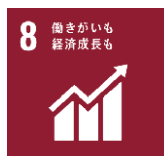
木材を利用することは森林の整備・保全につながり、目標15「陸の豊かさも守ろう」が推進されます。

また、持続可能な経営がされている森林は、水を育み、豊かな海を作り、炭素を貯蔵して気候変動を緩和し、山地災害の防止にも貢献します。



## 建築物における木材利用の拡大

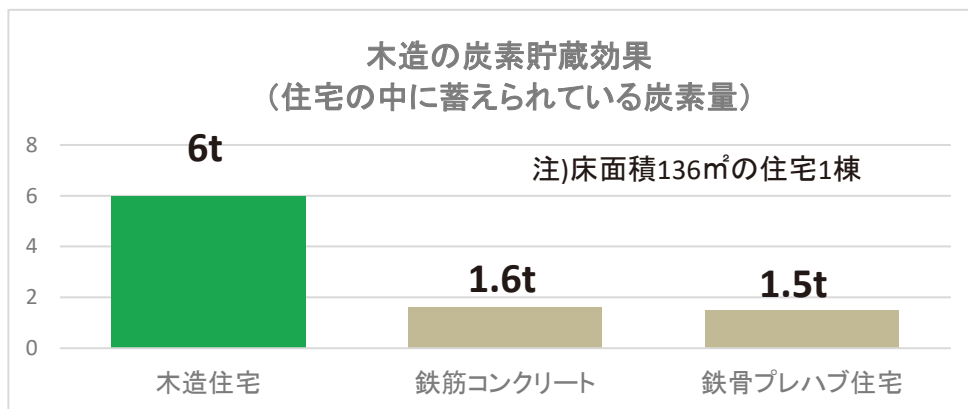
木材の温かみから、商業施設等で木材を取り入れる動きが広がっています。他の材料と比べ建設時の環境負荷・コスト低減につながることから、木造・木質化に取り組む事例もあります。



## 地球温暖化防止への貢献

樹木は、空気中の二酸化炭素を吸収して酸素を放出し、炭素をとりこみながら成長します。よって炭素が固定された木材を使っている木造建築物は、第2の森林とも言われています。

また、木材は他の資材と比べて製造時のエネルギー消費が少ない省エネ材料であり、地球温暖化防止に大きく貢献しています。

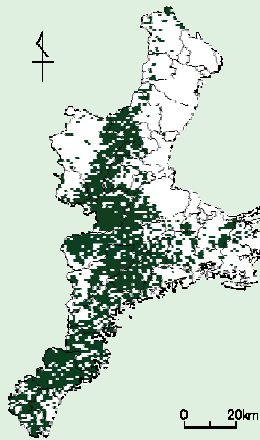


資料:大熊幹章「地球環境保全と木材利用」

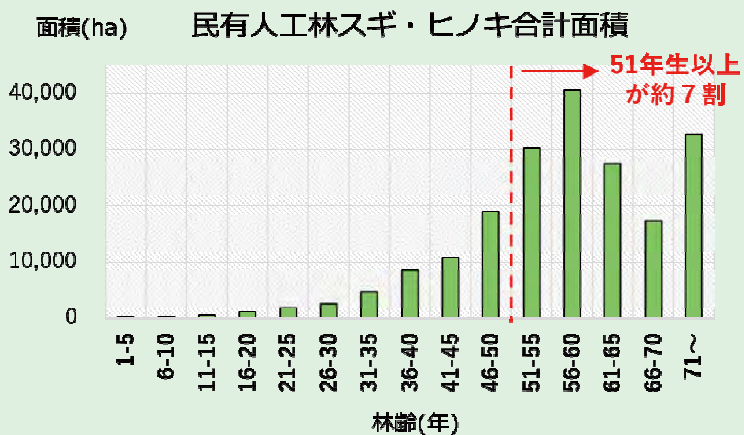
# 知っていますか?三重の木のこと

## 三重県の県土の約64%が森林です

三重県は、県土面積の64%が森林(約37.2万ha)であり、豊富な森林資源を有しています。しかし、利用期を迎えた51年生以上の森林面積が約7割を占めているため、利用期を迎えた森林を積極的に利用していく必要があります。



県内の人工林分布図

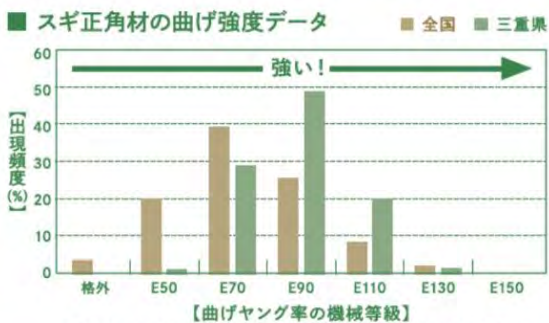


県内の人工林(民有林)の齢級構成  
令和3年度版三重県森林・林業統計書(三重県)から作図

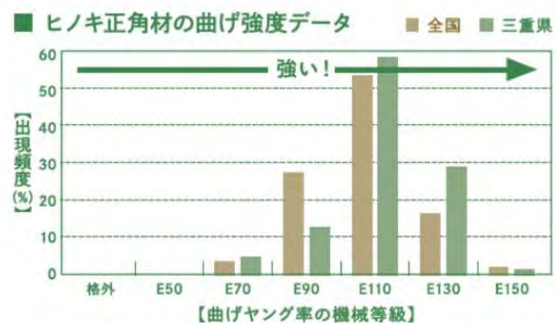
## 強度の優れた三重の木

三重県産のスギ・ヒノキは、曲げヤング率の上位等級の材の出現頻度が、全国平均よりも高いという試験結果が出ています。三重県産のスギ・ヒノキは、強くてたわみにくいという特長があり、構造材としての強みを持っています。

※機械等級区分とは、機械により計測した曲げヤング率(変形しにくさ・たわみにくさを表す数値)にもとづく等級区分です。E50~E150で表し、等級が上がるほど強度があるといえます。



※木構造振興株式会社「木材の強度等データおよび解説」、三重県林業研究所資料をもとに作成



※木構造振興株式会社「木材の強度等データおよび解説」、三重県林業研究所資料をもとに作成



## 木造の安全性と人に与える効果

### 木の家でも火災に強い建築物が 建てられます

木造は耐火構造技術の進展により、鉄骨造や鉄筋コンクリート造と同等の火災安全性が確保できるようになっています。

また、厚みのある木材は芯まで燃え尽きるのに時間がかかるため、建築物がすぐには倒壊せず、避難する時間をかせぐことができます。



### 木の香りには、心や体をリラックス させる効果があります

樹木はそれぞれ固有の香りを持っており、木の家に入ると気持ちが落ち着きます。

また、最近の研究によると、スギの香りの作用によって血圧が低下したり、ヒノキの香りの作用によって人の免疫力が向上するといったことも分かっています。

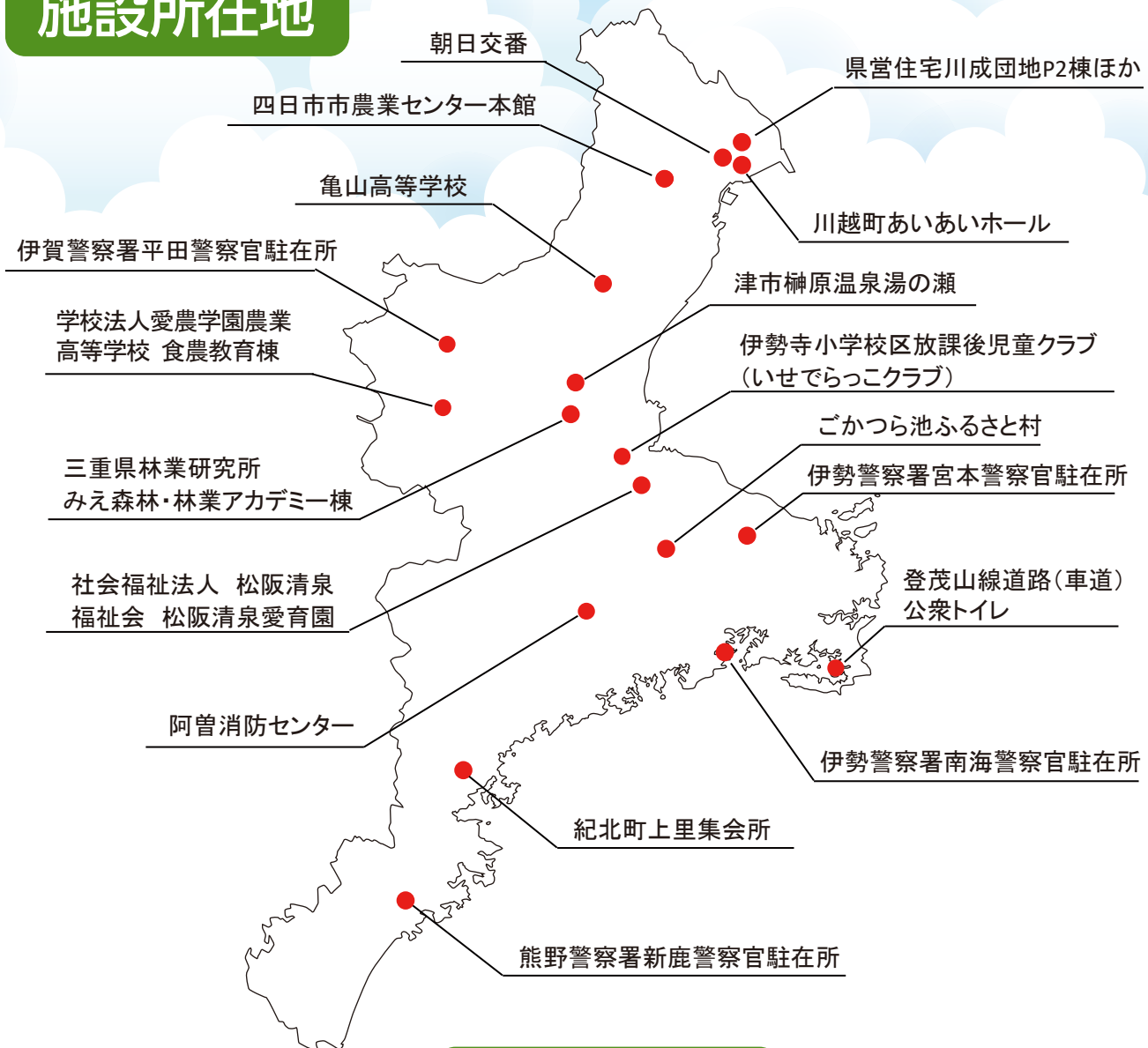


### 木材なら転倒時等の衝撃を 緩和できます

木材は衝撃緩和効果があります。特別養護老人ホームを対象としたアンケート調査では、構法の工夫によって、転倒や転落による骨折事故が約2/3に減っているとの報告がありました。小さな子供にも安心して使用できます。



# 施設所在地



## 目次

### 1. 学校関連施設等

- 三重県林業研究所  
みえ森林・林業アカデミー棟(新築) . . . . . 7
- 社会福祉法人 松阪清泉福祉会  
松阪清泉愛育園(新築) . . . . . 10
- 学校法人愛農学園農業高等学校  
食農教育棟(新築) . . . . . 12
- 亀山高等学校(改修) . . . . . 14
- 伊勢寺小学校区放課後児童クラブ  
(いせでらっこクラブ)(新築) . . . . . 15

### 2. 交流施設等

- 川越町あいあいホール(改修) . . . . . 16
- 四日市市農業センター本館(新築) . . . . . 17
- 津市榊原温泉湯の瀬(新築) . . . . . 18
- ごかつら池ふるさと村(新築) . . . . . 19
- 紀北町上里集会所(新築) . . . . . 21

### 3. 庁舎等

- 県営住宅川成団地P2棟ほか(改修) . . . . . 22
- 阿曾消防センター(新築) . . . . . 23
- 交番及び警察官駐在所  
木造・木質化建築事例(新築) . . . . . 24
  - ・ 朝日交番
  - ・ 伊勢警察署南海警察官駐在所
  - ・ 伊勢警察署宮本警察官駐在所
  - ・ 伊賀警察署平田警察官駐在所
  - ・ 熊野警察署新鹿警察官駐在所

### 4. その他

- 登茂山線道路(車道) 公衆トイレ(新築) . . . 27





## 三重県林業研究所 みえ森林・林業アカデミー棟

所在地	津市白山町二本木3769-1	延床面積	831.4 m <sup>2</sup>
発注者	三重県	工事費	516,337 千円
区分	新築	木材利用量	342.5 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和4年3月29日 完成 令和5年3月27日	うち県産材利用量	342.5 m <sup>3</sup>
階数	地上1階	設計	みえ森林・林業アカデミー 三重県県土整備部営繕課
構造	木造	施工	有限会社 南勢建築設計 株式会社 山口工務店 株式会社 生田 株式会社 カキト一

### ① 木造・木質化を選択した背景

林業人材育成機関である「みえ森林・林業アカデミー」の新校舎として、「快適な学びと交流の場を創出すること」「持続可能性のある建物とすること」「木造建築の教材となる建物とすること」をコンセプトと定め、適正に管理された県産木材で建築することとしました。





## ② 木材の使用箇所や工夫点

林業・木材産業の振興を図るため、県内製材工場の主力製品である柱材等の一般流通材を主として使用しました。また、端材や小径材の有効利用を図ることで製材歩留まりを高め、山元への利益還元を目指しました。柱材には FSC 認証材を使用しています。



## ③ 木造化におけるコスト削減の取組

柱材や横架材に集成材を用いず、県内製材工場で製材可能な一般流通材の規格に応じた製品や、大径材、大断面製材を使用したワイドスパンの架構を行うことで、コストや工期を抑える事ができました。





#### ④ 木造・木質化した感想

木の香り、手触り、美観、雰囲気など、アカデミーの受講生や講師、来客者からの評判は良く、非常に良い教育環境が整ったと感じています。今後は、適切な維持管理に心がけていきたいと思えます。







## 社会福祉法人 松阪清泉福祉会 松阪清泉愛育園

所在地	松阪市大黒田町609番地	延床面積	2,049.88 m <sup>2</sup>
発注者	社会福祉法人 松阪清泉福祉会	工事費	479,600 千円
区分	新築	木材利用量	0.13 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和4年6月11日	うち県産材利用量	0.13 m <sup>3</sup>
	完成 令和5年3月15日	設計	株式会社 時田建築企画
階数	地上2階	施工	株式会社 北村組
構造	鉄骨造		

### ① 木質化を選択した背景

松阪清泉愛育園は「笑顔と感謝 愛がいっぱい溢れる保育園」をモットーに開園しました。「木づかい」で森林からの自然の恵みを園児たちに伝え、感謝の心に溢れ、強い心で未来に向かって伸びるこどもたちを育てます。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

園児が集う2階の空間に、テレビや遊具、絵本などを収納する壁板として県産ヒノキ材・スギ材を使用しました。また、1階玄関を入ってすぐの丸柱2本に県産スギ材で腰板を張りました。





### ③ 木質化した感想

自然木の温かみを感じられます。使い続けることによって質感の変化も出てくるでしょうし、その過程を見ることも一つの楽しみになります。なにより、木の自然さに触れる園児たちの笑顔が目に見えます。







## 学校法人 愛農学園農業高等学校 食農教育棟

所在地	伊賀市別府690	延床面積	481.56 m <sup>2</sup>
発注者	学校法人 愛農学園農業高等学校	工事費	197,155 千円
区分	新築	木材利用量	139.4 m <sup>3</sup>
工期	着手	令和4年5月26日	うち県産材利用量
	完成	令和5年3月29日	
階数	地上1階	設計	株式会社 合掌 エコール一級建築士事務所
	構造		
		施工	株式会社 大道建設

### ① 木造・木質化を選択した背景

学園内の建物は可能な限り木造・木質化に取り組んでおり、今回新たに建設した食農教育棟についても、木の良さが出るとい建物になればと思い整備しました。





## ② 木材の使用箇所や工夫点

できるだけたくさんの木材を随所に使うことを心掛けました。水を使う厨房の内部を除けば、内外装のほとんどにスギかヒノキの無垢材を使用しています。

また、使用した木材の一部は、学園の山から伐採した木を使用しています。



## ③ 木造化におけるコスト削減の取組

西洋合掌トラスと呼ばれる伝統的トラス構造を採用しており、天然小径木だけで組み上げた組梁で大空間を可能にしました。

特注の木材等ではなく、一般の木材で建設できたことで、コスト削減に繋がっています。



## ④ 木造・木質化した感想

トラスの木構造がむき出しになった高い天井と、無垢床材からの木の香りが、生徒達を包み込んでくれます。環境の良さは生徒の食欲とも関係しているのか、調理場の職員によると新しい建物になってからお米の減る速度が早いそうです。何より、食事の時間以外にも生徒たちが積極的に食堂（食農教育棟）を利用していることが、空間の心地よさを表しています。







## 亀山高等学校

所在地	亀山市本町1丁目10-1	延床面積	2,512.00 m <sup>2</sup>
発注者	三重県	工事費	127,909 千円
区分	改修	木材利用量	8.8 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和4年6月9日 完成 令和4年12月5日	うち県産材利用量	2.0 m <sup>3</sup>
階数	地上4階	設計	株式会社エクシア
構造	鉄筋コンクリート造	施工	堀田建設株式会社

### ① 木質化を選択した背景

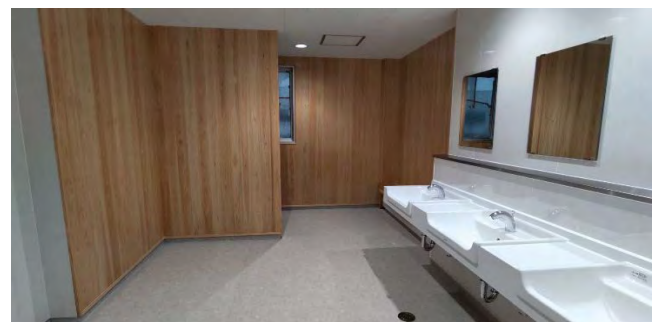
生徒が快適な学校生活を送ることができるよう、トイレ改修において木質化による温もりのある環境づくりに取り組みました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

木材は主にトイレの入口及び手洗い場の壁に使用することで、トイレを使用するかどうかに関わらず木材に親近感を持ってもらえるようにしました。木材にはウレタン系の透明な塗装をすることで、木材の温もりを残しながら耐久性・耐水性にも配慮しました。

### ③ 木質化した感想

トイレの壁に木材が使用されたことで木の温もりが感じられる空間となり、生徒からも好評を得ています。







## 伊勢寺小学校区放課後児童クラブ (いせでらっこクラブ)

所在地 松阪市伊勢寺町26番地  
 発注者 松阪市  
 区分 新築  
 工期 着手 令和4年11月9日  
 完成 令和5年3月15日  
 階数 地上1階  
 構造 木造

延床面積 104.57 m<sup>2</sup>  
 工事費 48,950 千円  
 木材利用量 22.5 m<sup>3</sup>  
 うち県産材利用量 18.8 m<sup>3</sup>  
 設計 駒田建築設計事務所  
 施工 有限会社 伊藤工務店

### ① 木造・木質化を選択した背景

放課後や長期休業期間中、自宅に代わり児童が過ごす場所であることから、安心して過ごすことのできる環境を提供するために木造で建築しました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

松阪産材は主に構造材に使用しています。保育室を中心にして、事務室、キッチンからでも、全体が見渡せるように配置しました。また、送迎の際も、玄関から、保育室内が容易に確認できるようにしました。また、外遊びの際の休憩スペースとして、デッキを設けました。

### ③ 木造・木質化した感想

コンクリート造の施設にはない、温かみを感じるとの意見をいただいております。







## 川越町あいあいホール

所在地	川越町大字豊田一色314番地	延床面積	2,851.04 m <sup>2</sup>
発注者	川越町	工事費	513,678 千円
区分	改修	木材利用量	1.0 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和3年6月8日	うち県産材利用量	1.0 m <sup>3</sup>
	完成 令和4年12月23日	設計	株式会社 東畑建築事務所 名古屋オフィス
階数	地上3階	施工	青木あすなる建設株式会社 三重営業所
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造		

### ① 木質化を選択した背景

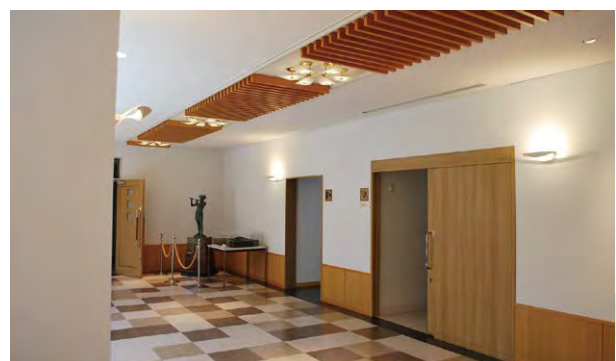
施設の大規模改修に合わせて、エントランスホール・ロビーを木質化し、幅広い年齢層の方に明るく、温かみを感じてもらえる空間となるようなデザインを目指しました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

改修工事のため、既存部分と新たに木質化する部分との取り合いや、RCの柱や壁と木質化する部分の魅せ方のバランスを考慮しました。

### ③ 木質化した感想

利用者より、重厚感に加え木のぬくもりや温かみを感じることができ、リラックスできる空間になったとの高評価をいただいています。







## 四日市市農業センター本館

所在地	四日市市赤水町971番地1	延床面積	649 m <sup>2</sup>
発注者	四日市市	工事費	414,227 千円
区分	新築	木材利用量	7.1 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和3年12月23日 完成 令和5年1月16日	うち県産材利用量	1.1 m <sup>3</sup>
階数	地上1階	設計	株式会社 綜企画設計
構造	鉄骨造	施工	生川建設 株式会社

### ① 木質化を選択した背景

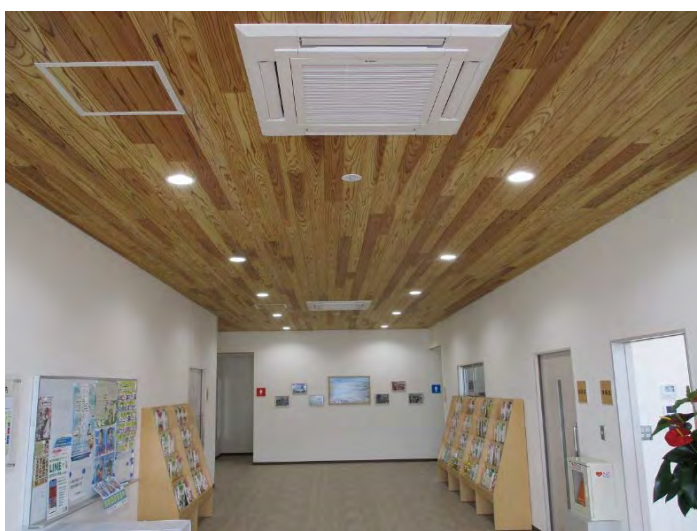
農業センターのコンセプトである「強い農業」「新しい農業」「生活の中にある農業」「儲かる農業」のうち「生活の中にある農業」については、これまで以上に市民に開かれた施設を目指していることから、農業センターのエントランスのロビーの一部を木質化を図ることで親しみのある空間づくりに努めました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

利用者が入館して最初に目に入るロビーの天井に使用しました。なお、本ロビーは避難経路となっており、内装制限の適用を受けることから、天井の仕上げを準不燃材料とする必要があったため、使用材は不燃性の薬液を木質内部まで浸透させた準不燃木材としました。

### ③ 木質化した感想

正面玄関からのエントランス部分が、温かみのある落ち着いた雰囲気となり、好評を得ています。







## 津市榊原温泉湯の瀬

所在地	津市榊原町6103番地	構造	複合施設：鉄骨造
発注者	津市		付帯施設：木造
区分	新築	延床面積	2,140.00㎡
工期	着手 令和3年8月27日	工事費	851,058 千円
	完成 令和4年7月25日	木材利用量	26.4 m <sup>3</sup>
階数	複合施設：地上3階	うち県産材利用量	19.9 m <sup>3</sup>
	付帯施設：地上1階	設計	株式会社 マール
		施工	林建設 株式会社

### ① 木造・木質化を選択した背景

津市榊原温泉は、豊かな自然に囲まれた歴史ある湯治場で、市営温泉施設のリニューアルに合わせ、バリアフリー旅館及びキャンプ場等を新設しました。キャンプ場の付帯施設は、周りの自然に調和するよう木造としました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

本施設には、たき火棟、水場棟、バーベキュー棟、トイレ棟があり、壁面を極力減らし、柱・梁・屋根下地をそのまま現わし仕上げとすることで、自然の中で過ごす「ワクワク感」を損なわないよう工夫した設計としました。

### ③ 木造化におけるコスト削減の取組

木造建築にすることで建物が軽量化でき、基礎を小さくすることができました。また、木のぬくもりを感じられるよう仕上げ材として使用することで、不要な部材をなくし、全体的にコストを削減することができました。

### ④ 木造・木質化した感想

建物をあえてオープンな構造としたことで、だれもが違和感なく自然との一体感を感じることができ、なかでも、夜間に利用するたき火棟は建物内部が炎のゆらぎに照らされ、見ていて落ち着くと利用者から好評を得ています。







## ごかつら池ふるさと村

所在地	多気郡多気町五桂956番地	延床面積	643.31 m <sup>2</sup>
発注者	多気町	工事費	316,779 千円
区分	新築	木材利用量	80.23 m <sup>3</sup>
工期	着手	うち県産材利用量	44.27 m <sup>3</sup>
	完成	設計	株式会社 小林設計
階数	地上1階	施工	株式会社 田村建設
	構造	木造	

### ① 木造・木質化を選択した背景

五桂池ふるさと村は、昭和59年にオープンして以来、約40年間に渡り、地域の皆さまに親しまれてきた、多気町のランドマーク的存在です。そんな施設の大規模改修にあたっては、この先40年以上も、多様な人々が集い憩い交流する場を目指しており、どなたにとっても快適に過ごせる空間であるために、美しく、暖かく、優しさを兼ね備える木造としました。

こうして使用することで、地元産業の活性化を図りながら、木材の魅力をお客様にお伝えしたいと考えています。





## ② 木材の使用箇所や工夫点

大空間（ホール、レストラン、多目的スペース）の天井を吹き抜けにして木構造材を見せることで、木に囲まれた自然に近い空間で食事や活動ができるように工夫しました。

また規則的に並んだ大断面の梁は木構造の美しさを演出します。

構造材の接合部は金物工法を採用し木材の断面欠損を減らすことで、より強い建物になるように工夫しました。



## ③ 木造・木質化した感想

建物の雰囲気明るくなり、そこで働くスタッフも自然と笑顔が広がります。それは同時に、お客様に伝わり、あたたかく優しい時間が流れています。

よろしければぜひ、ふるさと村にお越しください。







## 紀北町上里集会所

所在地	北牟婁郡紀北町上里190番地2	延床面積	183.01 m <sup>2</sup>
発注者	紀北町	工事費	93,764 千円
区分	新築	木材利用量	51.71 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和4年7月11日	うち県産材利用量	49.71 m <sup>3</sup>
	完成 令和5年2月11日	設計	宮原良雄建築設計事務所
階数	地上1階	施工	株式会社岡本組
構造	木造		

### ① 木造・木質化を選択した背景

紀北町は総面積の90%近くを森林が占め、年間を通じて温暖で降水量が多いという育林に恵まれた気候条件のもと、古くから林業が盛んな地域です。しかし、国産材の需要減少と価格低迷により、紀北町においても林業従事者が減少していることから、木造・木質化を選択することで林業の活性化を図るとともに、あわせて地元の優良木材の活用を目指しました。

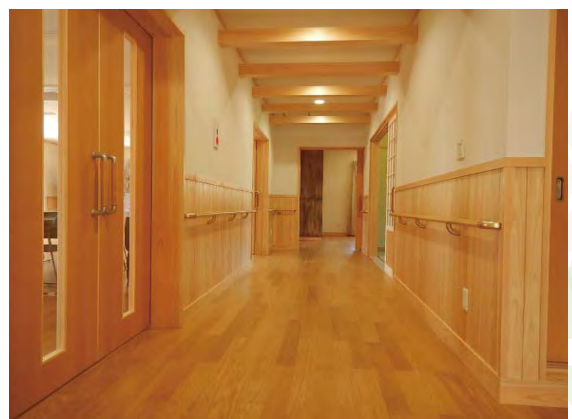


### ② 木材の使用箇所や工夫点

柱・梁などの構造材、壁・天井・腰板などの造作材に地元木材を使用しました。大会議室は梁が見える造りではありませんが、室内に入るとヒノキの匂いに包まれるなど、居心地の良い空間となっています。

### ③ 木造・木質化した感想

木造・木質化した上里集会所の室内は、木の雰囲気優しい建物となりました。地元産材をふんだんに使用したことで、より一層愛着が湧き、安心して楽しく集える場所になりました。







## 県営住宅川成団地P2棟ほか

所在地	桑名市矢田424-74	延床面積	1,061 m <sup>2</sup>
発注者	三重県	工事費	19,338 千円
区分	改修	木材利用量	3.3 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和4年10月17日	うち県産材利用量	1.2 m <sup>3</sup>
	完成 令和5年3月15日	設計	株式会社エクシア
階数	地上4階	施工	三重同愛建設協同組合
構造	鉄筋コンクリート造		

### ① 木質化を選択した背景

県営住宅川成団地の6つの住戸で床の段差解消などの改修を行うにあたって、張り替える床材に無垢材を使用し温かみのある生活空間となるようにしました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

県営住宅の住戸内のフローリングに県産スギを使用しました。使用したスギ材は耐キズ性、耐へこみ性を向上させるため圧密加工を施しました。

### ③ 木質化した感想

部分的でも無垢材を使用することで、住宅の雰囲気良くなるため今後も取り入れていきたいと思えます。







## 阿曾消防センター

所在地	大紀町阿曾2535番地2	延床面積	100 m <sup>2</sup>
発注者	大紀町	工事費	36,638 千円
区分	新築	木材利用量	26.7 m <sup>3</sup>
工期	着手	令和4年10月5日	うち県産材利用量
	完成	令和5年3月20日	
階数	地上1階	設計	a+s建築設計事務所
	構造		

### ① 木造・木質化を選択した背景

大紀町では、町が整備する公共建築物に木材を利用することで、町民に木材を身近なものとして感じてもらい、森林の大切さや木材利用の普及啓発に取り組んでいます。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

設計段階から木材を利用するよう設計者と打合せし、構造材・下地材・造作材・軒裏等できるだけ多くの箇所の木材利用に努めました。

### ③ 木造・木質化した感想

詰所の木質化により日頃の訓練での疲れを和らげたり、心身のリラックス効果も高めることができました。



# 交番及び警察官駐在所 木造・木質化建築事例



## ① 木造・木質化を選択した背景

三重県警察本部では、耐震化・老朽化対策、プライバシーに配慮した相談室の確保やバリアフリーの施設を整備するため、建替えを進めています。

地域によって、敷地の広さや形状が異なるため、間取りも色々なパターンがあります。

木造であれば、比較的多様な間取りに対応できるので、駐在所においては木造在来工法を選択しています。



## 朝日交番

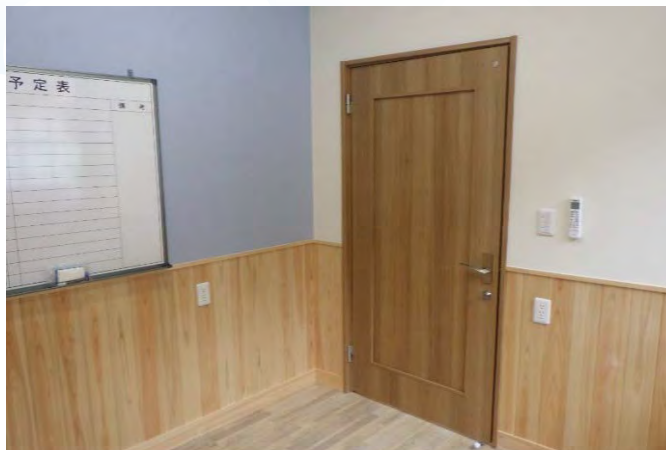
所在地	三重郡朝日町大字柿字山王谷 2340番72外	延床面積	127 m <sup>2</sup>
発注者	三重県警察本部	工事費	55,891 千円
区分	新築	木材利用量	5.0 m <sup>3</sup>
工期	着手 令和4年1月14日 完成 令和4年7月29日	うち県産材利用量	2.5 m <sup>3</sup>
階数	地上2階	施設	建設事務所アトリエ21
構造	鉄骨造	工	株式会社トヨタトータル デザイン（建築） 有限会社渡辺建設（外構）



## ② 木材の使用箇所や工夫点

交番と駐在所の事務室に木製カウンターを設け、ホール・事務室・相談室の腰壁に木材（ヒノキ板材）を使用しています。

駐在所の居室では、床を複合フローリング張りとしています。



### 伊勢警察署南海警察官駐在所

所在地 南伊勢町礪浦167  
 発注者 三重県警察本部  
 区分 新築  
 工期 着手 令和4年11月11日  
 完成 令和5年3月24日  
 階数 地上1階  
 構造 木造

延床面積 82 m<sup>2</sup>  
 工事費 27,298 千円  
 木材利用量 14.8 m<sup>3</sup>  
 うち県産材利用量 11.5 m<sup>3</sup>  
 設計 三重県警察本部  
 施工 有限会社中広建設



### 伊勢警察署宮本警察官駐在所

所在地 伊勢市佐八町2278  
 発注者 三重県警察本部  
 区分 新築  
 工期 着手 令和4年9月12日  
 完成 令和5年3月6日  
 階数 地上1階  
 構造 木造

延床面積 82 m<sup>2</sup>  
 工事費 26,125 千円  
 木材利用量 12.4 m<sup>3</sup>  
 うち県産材利用量 7.5 m<sup>3</sup>  
 設計 三重県警察本部  
 施工 有限会社秋無建設  
 玉城営業所

### ③ 木造・木質化した感想

来所者からは、内装に木材を使用しているのので、温かみを感じ、親しみやすく安心できるなどの感想をいただいています。



## 伊賀警察署平田警察官駐在所

所在地 伊賀市平田3445  
発注者 三重県警察本部  
区分 新築  
工期 着手 令和4年10月18日  
完成 令和5年3月22日  
階数 地上1階  
構造 木造

延床面積 80 m<sup>2</sup>  
工事費 28,347 千円  
木材利用量 14.1 m<sup>3</sup>  
うち県産材利用量 7.8 m<sup>3</sup>  
設計 三重県警察本部  
施工 株式会社高田工務店



## 熊野警察署新鹿警察官駐在所

所在地 熊野市新鹿町845-2  
発注者 三重県警察本部  
区分 新築  
工期 着手 令和4年10月12日  
完成 令和5年3月3日  
階数 地上1階  
構造 木造

延床面積 78 m<sup>2</sup>  
工事費 27,312 千円  
木材利用量 15.8 m<sup>3</sup>  
うち県産材利用量 12.8 m<sup>3</sup>  
設計 三重県警察本部  
施工 後呂組





## 登茂山線道路(車道)公衆トイレ

所在地 志摩市大王町船越3196番地1  
 発注者 三重県  
 区分 新築  
 工期 着手 令和4年8月18日  
 完成 令和5年2月17日  
 階数 地上1階  
 構造 木造

延床面積 41.41 m<sup>2</sup>  
 工事費 40,700 千円  
 木材利用量 10.6 m<sup>3</sup>  
 うち県産材利用量 8.2 m<sup>3</sup>  
 設計 株式会社 館設計事務所  
 施工 畑中建設工業株式会社

### ① 木造・木質化を選択した背景

伊勢志摩国立公園内であるため、周囲の自然環境に馴染む温かみのある施設を目指すとともに、県産木材の利用推進のため、木材を使用しました。

### ② 木材の使用箇所や工夫点

主要構造材、及び天井内装と壁上部に木材を使用しています。

また、県産木材の利用推進のため、一部の合板等を除き、ほとんどが県産材となっています。

### ③ 木造・木質化した感想

国立公園内の施設として相応しい、自然と調和した空間となっており、お客様にも快適にご利用頂いております。







【表紙写真】 三重県林業研究所 みえ森林・林業アカデミー棟  
【裏表紙】 左上:川越町あいあいホール  
左下:学校法人 愛農学園農業高等学校 食農教育棟  
右上:ごかつら池ふるさと村  
右下:紀北町上里集会所

三重県農林水産部 森林・林業経営課  
〒514-8570 三重県津市広明町13番地  
TEL : 059-224-2565  
FAX : 059-224-2070